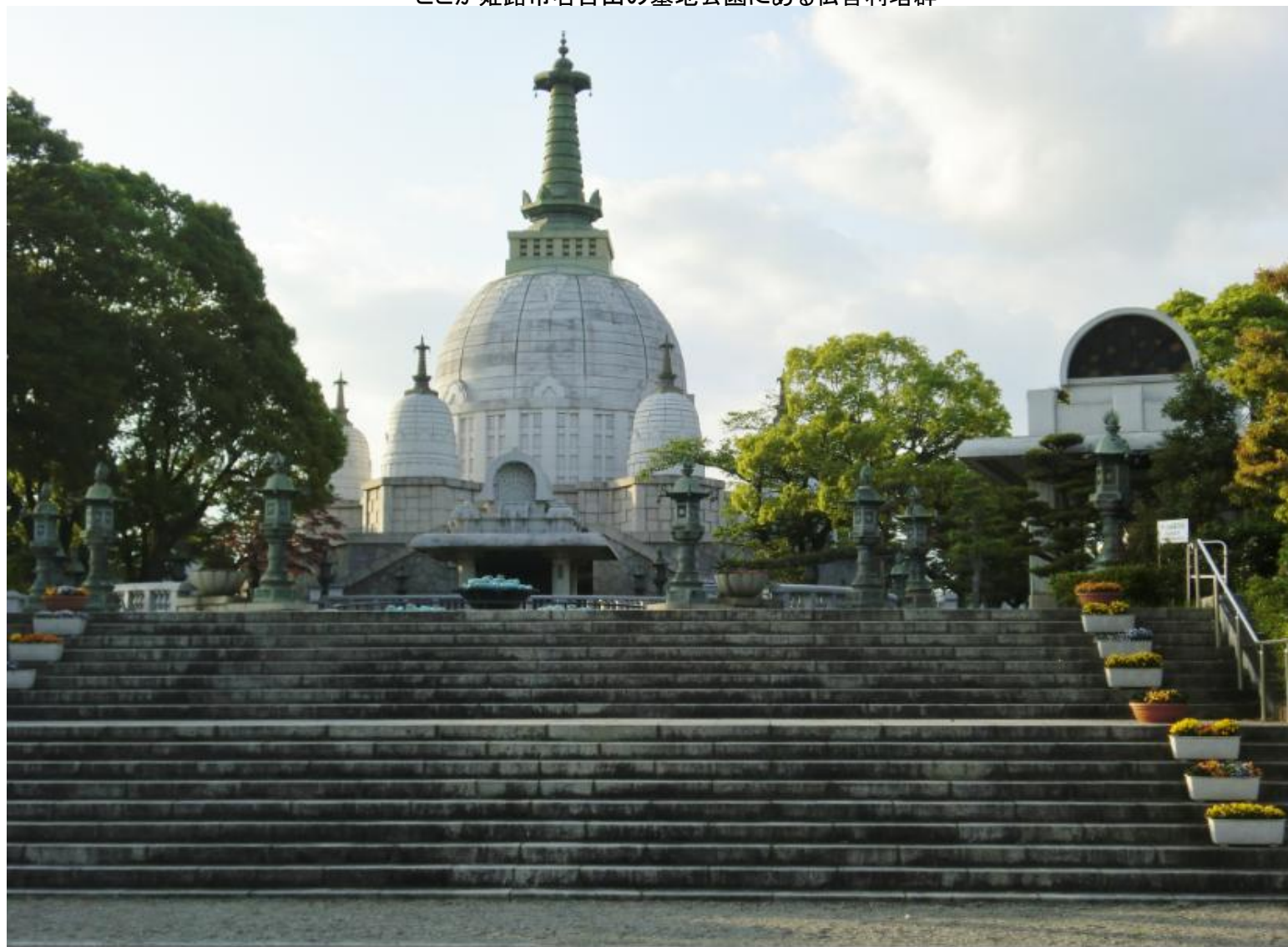


# 2013特別見学ツアー報告書

## [姫路仏舎利塔]

ここが姫路市名古屋山の墓地公園にある仏舎利塔群



緑の十景

# 名古屋山

( 姫路市制施行90周年を記念し 昭和54年4月1日制定 )

名古屋山は 山頂に壮大な仏舎利塔群がそびえる 東洋的異国情緒あふれる  
明るい墓地公園です

中央の道路ぞいには イチョウ並木がつづき 山全域にクロマツ・サクラ・  
ヒラドツツジ・トベラなど約1万本の樹木が植栽され 都市部の代表的な  
緑として人々の心をなぐさめてくれます

このかけがえのない 緑豊かな自然を市民の財産として後世に継承するため  
大切に守っていきましょう

姫 路 市

周りに六つの小塔が取り付く中央大塔(仏舎利塔)、その四隅にある四つの隅塔(納骨堂)及び香炉堂を大岡實建築研究所が設計している。仏舎利塔の背面(左手)にある石仏堂、手前(右手)にある御水屋、そして仏舎利塔の上に記されている宗教美術館はともにインド風の寺院・仏舎利塔の形態をしているが、他者の設計である。また、右上、左下には東宝塔跡、西宝塔跡と記されており、この地が宗教上の空間として使われてきたことを物語っている。なお、姫路仏舎利塔は姫路市の発注によるものであり、設計した他の仏舎利塔はすべて日本山妙法寺の発注であった中で特異な存在となっている。そして大岡實が仏舎利塔の設計を始めた最初の釧路仏舎利塔の次に手掛けた作品であり、また、勉強のためにインドを回って資料を収集してくる以前の作品ということも、その形態の中にさまざまな意味が見い出せるのではなかろうか。

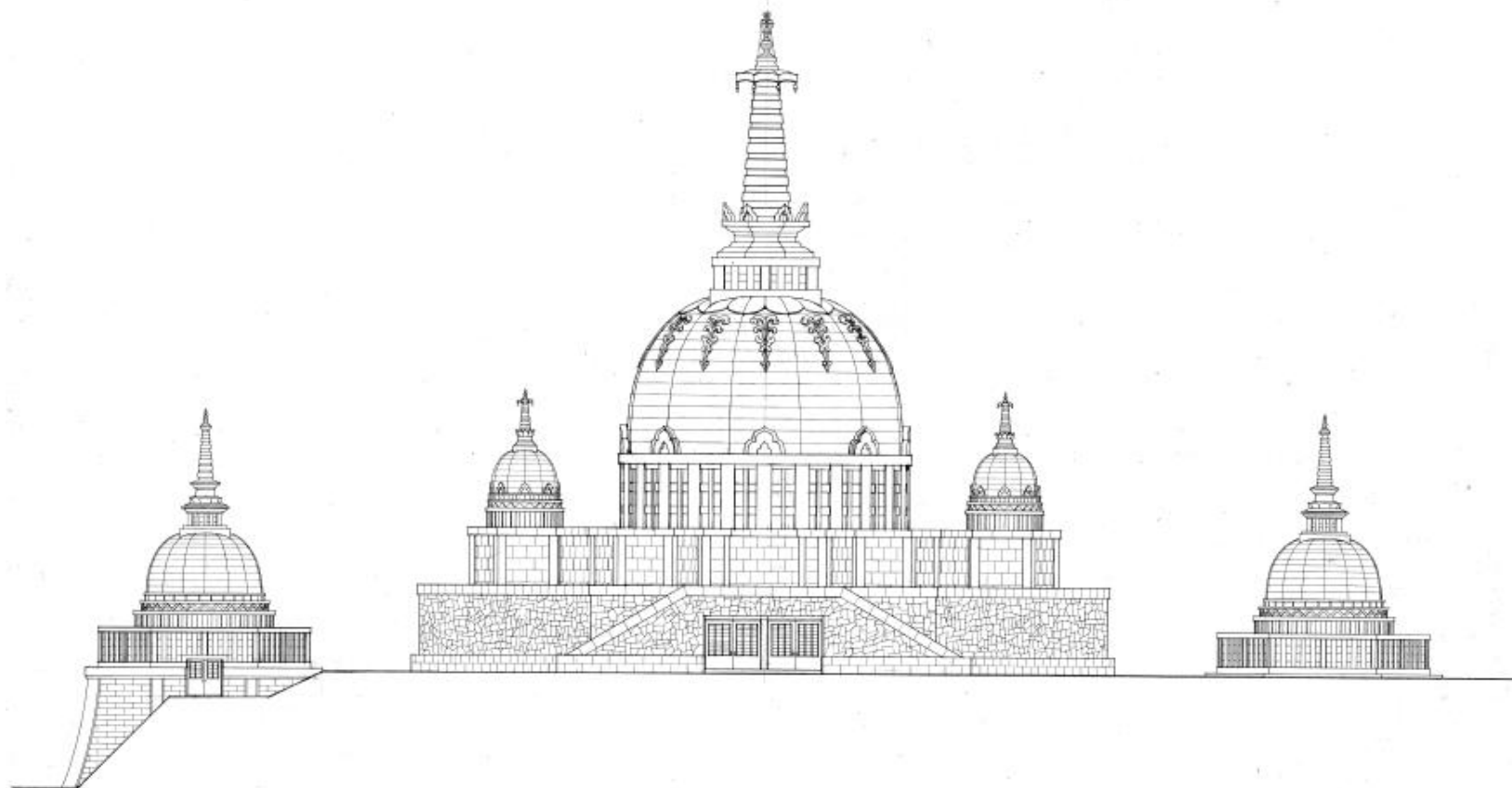


当初の設計図/左上の平面図を見ると中央大塔と一体になった六つの小塔があり、この仏舎利塔全体の四隅に四つの隅塔(納骨堂と呼ばれている)が配置されている/中央大塔には蓮弁が記されているが実際には別な模様のデザインが施されている。(以下の図面及び写真参照)



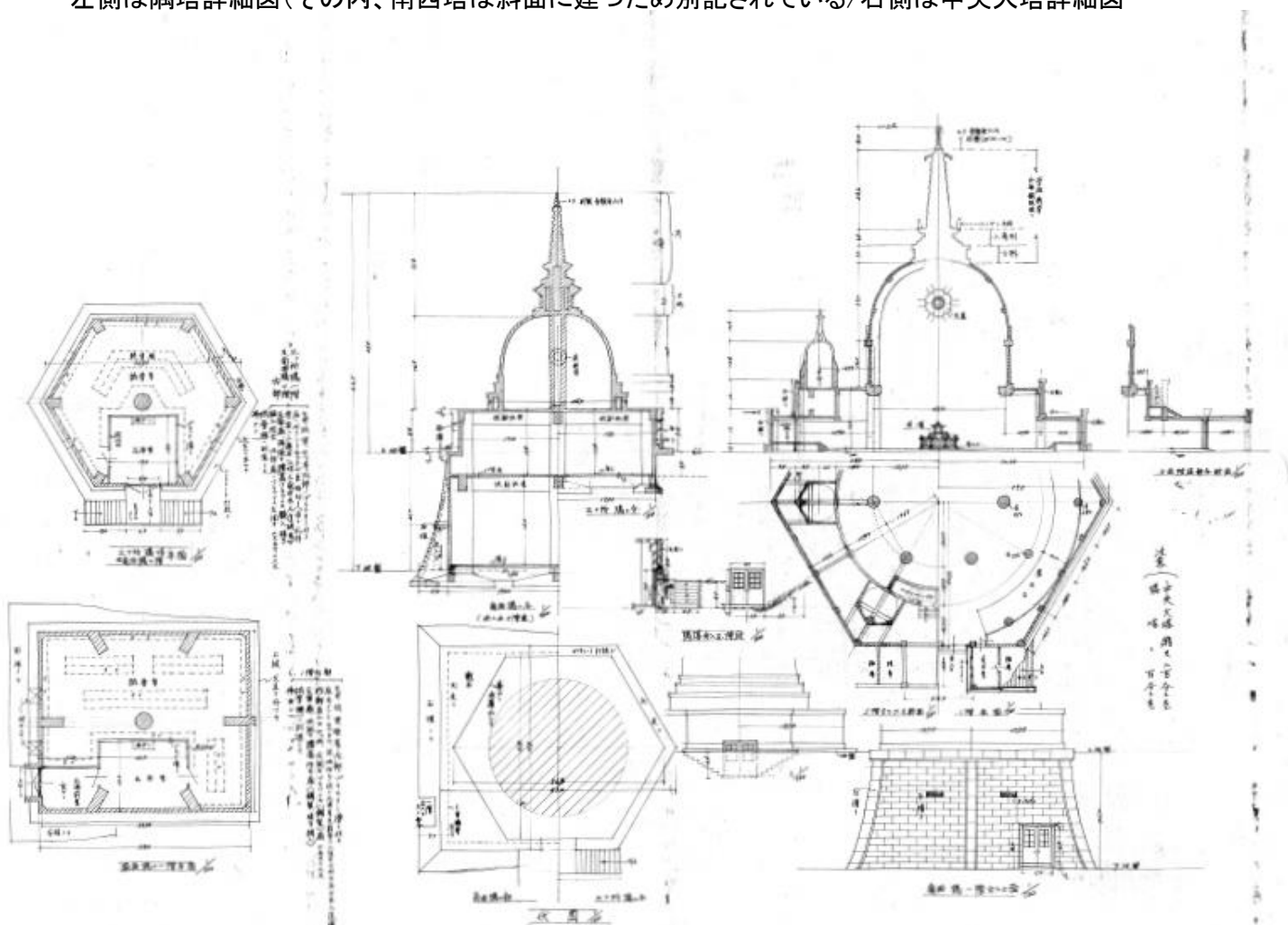
正面立面图

尼泊尔. 喜马拉雅山. 佛舍利塔 1:100



设计人	张
审核人	王
日期	2011.11.11

左側は隅塔詳細図(その内、南西塔は斜面に建つため別記されている/右側は中央大塔詳細図



仏舎利塔を正面から見る/南側から見ていることになる



アップで見る/手前にある馬蹄形の屋根は香炉堂









香炉堂





中央大塔の周りに六つの小塔が取り付く形態の仏舎利塔/南西方向から見る

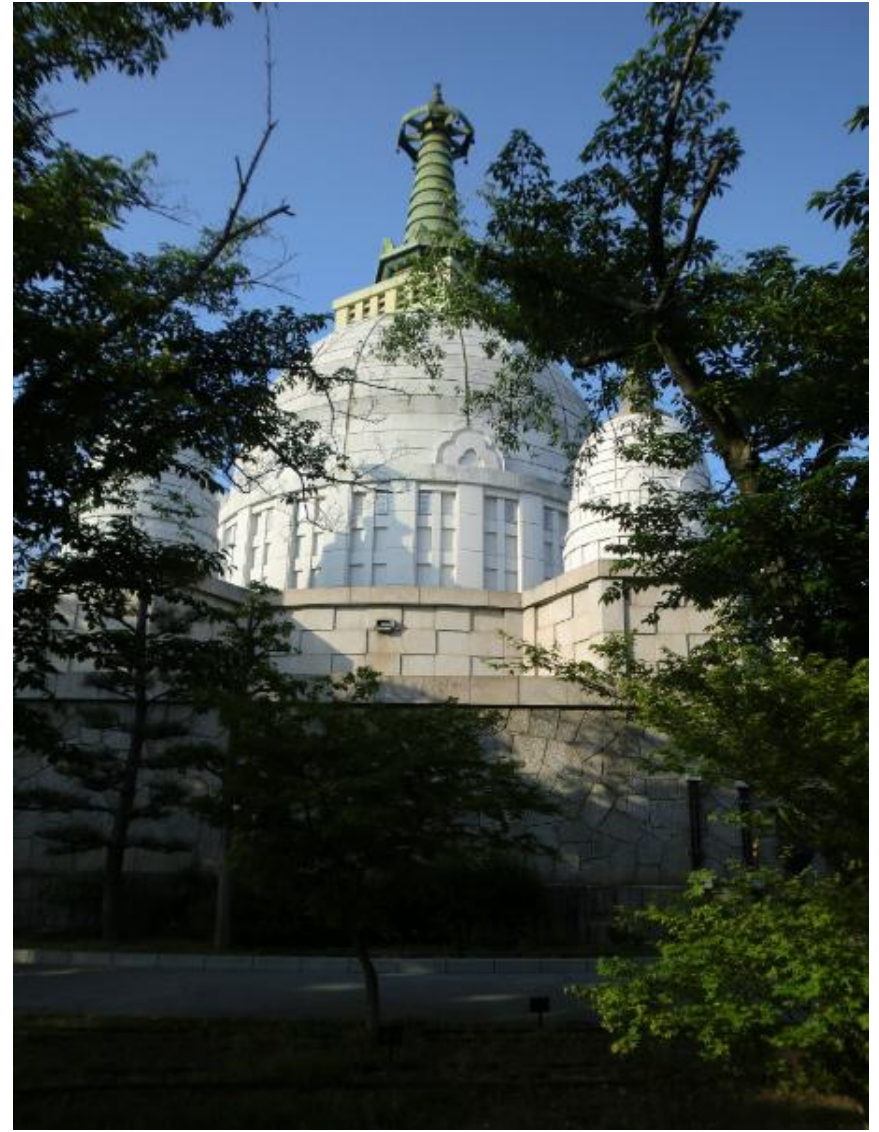


東南方向から見る



アップで見る







中央大塔と小塔



隅塔から見る仏舎利塔





石垣





欄楯を上に進んでみる



六つの小塔が取り巻く



左手に隅塔(北東塔)が見える











正面前方下は隅塔(南東塔)



香炉堂を上から見る



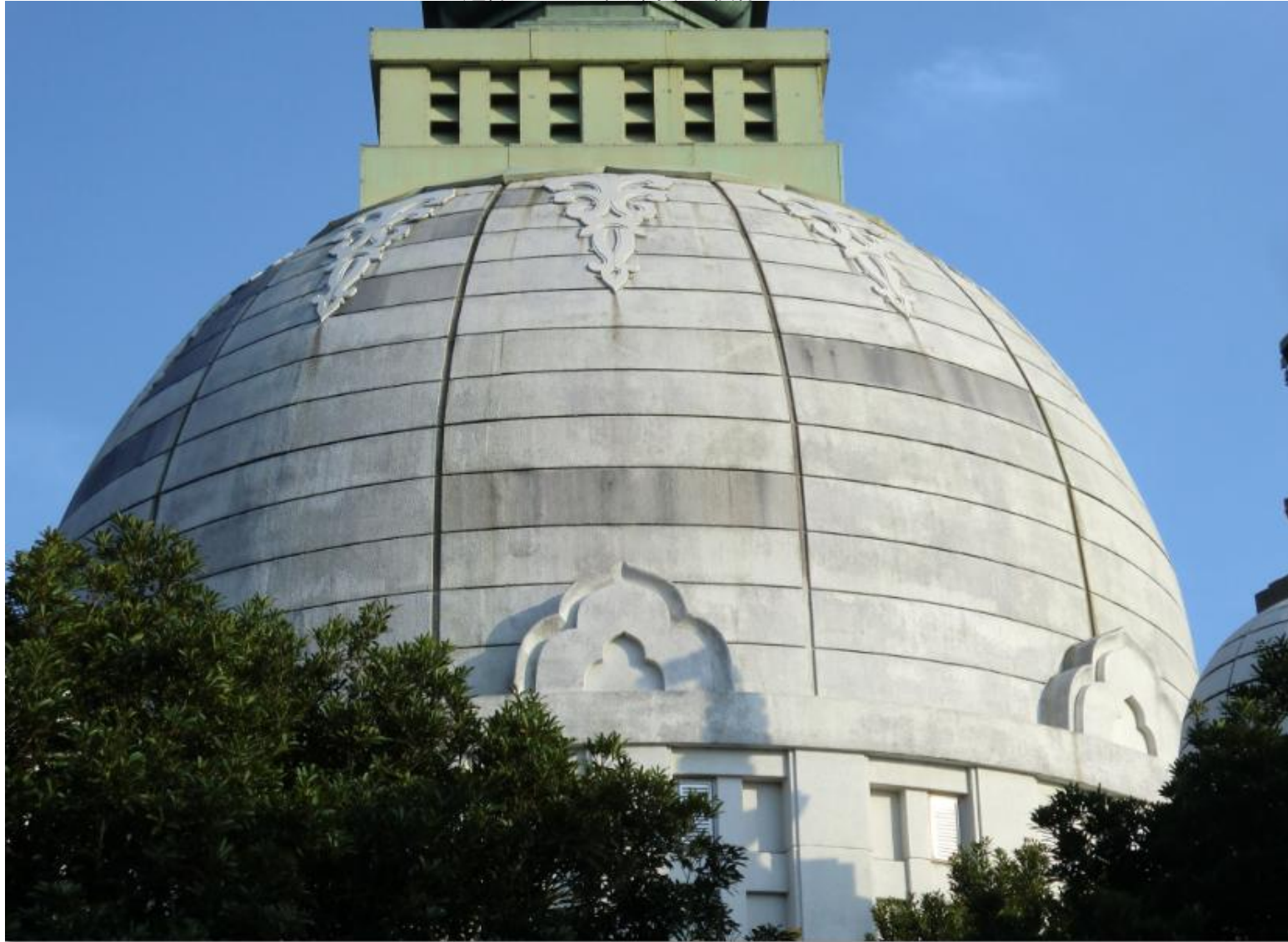
アップで見る



中央大塔を見上げる



蓮弁がこのような簡単な模様になっている



相輪をアップで見る





四隅にある納骨堂「東南塔」



「東南塔」



「東北塔」



「東北塔」



「西北塔」



「西北塔」



「西南塔」/左下が斜面となっており、ほかの三つの隅塔と平面(入口の位置)が違う

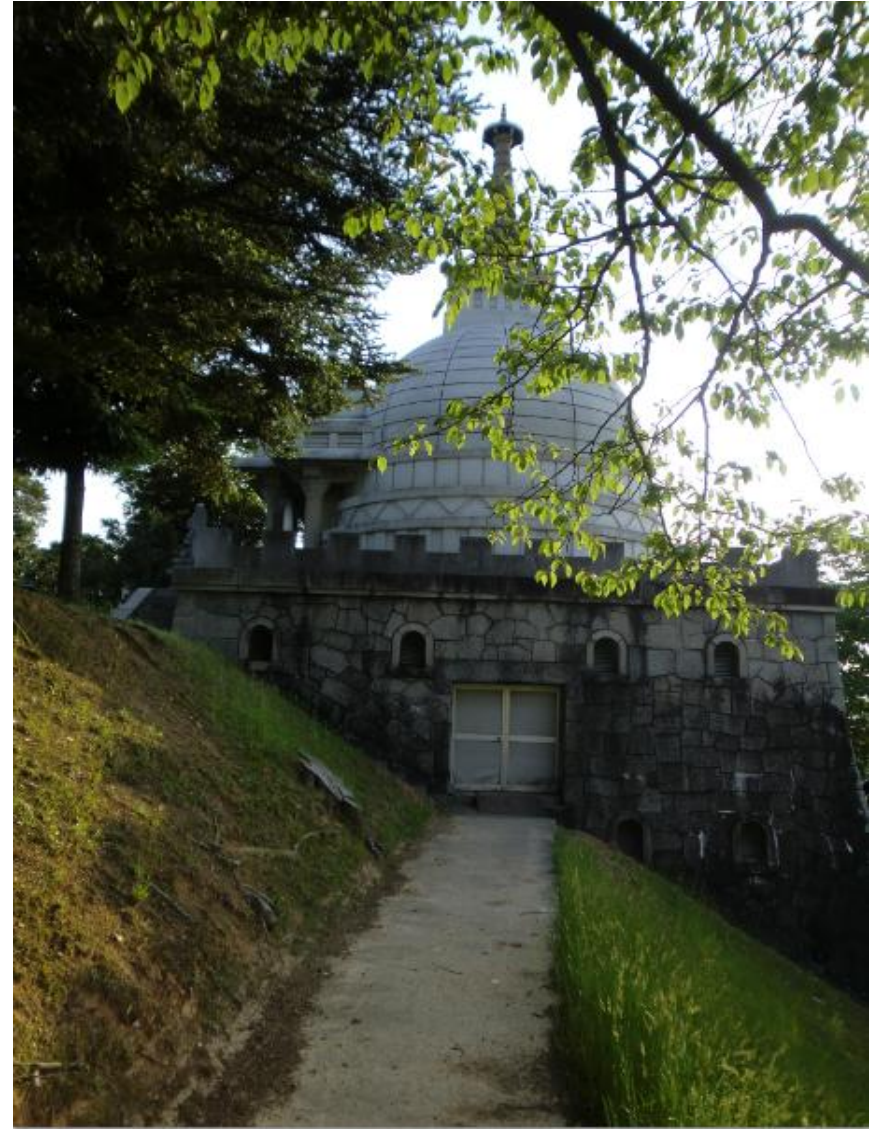


以下、他者の設計と思われるもの

仏舎利塔の背面にある石仏堂







陸軍墓地と宗教美術館





仏舎利塔の手前にある御水屋



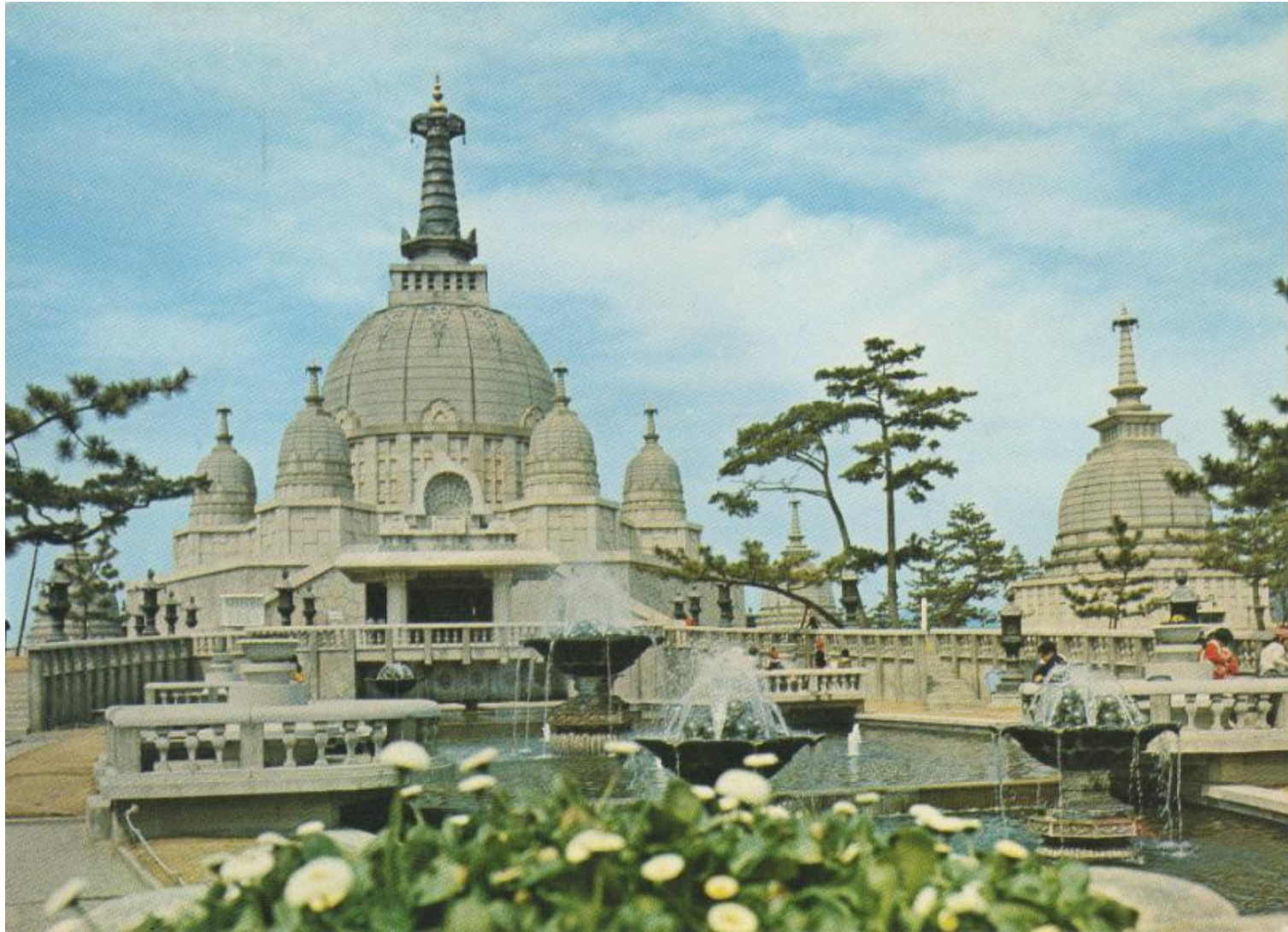
お宝写真

工事中の写真



香炉堂が手前に見える





当時の絵葉書より

年月	西暦	工事名	所在地	工事期間	助手	構造設計	施工	構造種別
昭和34.05	1959	姫路名古屋山仏舎利塔	兵庫県 姫路市	昭和34.05～35.12	松浦弘二	松本曄	神崎組	RC造

参考ホームページ

<http://www.nagoyama.jp/>

<http://www4.ocn.ne.jp/~yamamtso/newpage59.htm>

<http://www.geocities.jp/stupacaitya/genson/pagoda/28himeji/28himeji.html>

<http://blogs.yahoo.co.jp/dfm92431/64259396.html>

<http://eos60bass.blog.fc2.com/blog-entry-6.html>

<http://furusatohimeji.web.fc2.com/nagoyama.html>



